守山まるごと活性化プラン検討委員会 第3回 学区別会議(小津学区)

日時:平成25年9月9日(月)

 $19:30\sim 21:30$

場所:小津会館

次 第

- 1. あいさつ
- 2. 説明
 - ○本日の進め方
 - ○第2回検討結果の説明
- 3. 意見交換 (テーブル毎に)
 - ○前回のふりかえり
 - ○学区のまちづくりの課題と方向
- 4. 結果の発表・共有
- 5. 次回の予定など

守山まるごと活性化プラン検討委員会(学区別会議)委員名簿

【 小津学区 】

H250807 現在 敬称略

	F 311 3 F			
No.	自治会	名前		
1	金森	沢井 進一	さわい しんいち	男
2	金森	寺田 恭章	てらだ やすあき	男
3	金森	堀 家隆	ほり いえたか	男
4	三宅	三品 長一郎	みしな ちょういちろう	男
5	三宅	田中 昇治	たなか しょうじ	男
6	三宅	田中健一	たなか けんいち	男
7	大林	中西 雅義	なかにし まさよし	男
8	大林	吉田 則夫	よしだ のりお	男
9	大林	木瀬 みよ子	きせ みよこ	女
10	欲賀	寺田 康夫	てらだ やすお	男
11	欲賀	奥村 正	おくむら ただし	男
12	欲賀	寺田 守	てらだ まもる	男
13	欲賀	池田 仁美	いけだ ひとみ	女
14	森川原	寺田 博重	てらだ ひろしげ	男
15	森川原	森田 好次	もりた よしつぐ	男
16	森川原	森田 廣	もりた ひろし	男
17	山賀	松村 茂	まつむら しげる	男
18	山賀	猪飼 博雅	いかい ひろまさ	男
19	山賀	堀尾 和子	ほりお かずこ	女
20	杉江	井本 滋美	いもと しげみ	女
21	杉江	杉江 清作	すぎえ せいさく	男
22	杉江	前田 智史	まえだ さとし	男
23	杉江	木村 正治	きむら まさはる	男
24	三宅稲葉	井上 猛	いのうえ たけし	男
25	三宅稲葉	村松 孝夫	むらまつ たかお	男
26	三宅稲葉	浜砂 秀紀	はますな ひでのり	男
27	金森山柿	神谷 一郎	かみたに いちろう	男
28	金森山柿	渡部 哲夫	わたべ てつお	男
29	金森山柿	神谷 ゆう子	かみたに ゆうこ	女

事務局

・濱崎一志 (アドバイザー:滋賀県立大学 人間文化学部教授)

• 川上 肇

• 中島 勉

• 中島史郎

• 坪内稔夫

• 吉原史雄

· 足立慎也

• 田渕誠一

・倉嶋佑介

• 貞松純子

·活性化プラン とりまとめ 取組のアイディアの整理結 果を確認 の到達点 ٢ 取組内容のとりまとめ、確実・効果的に進める方法を考える 市等) ・検討内容をプランとし.整理 ラと 2)取組内容のとりまとめ JH H ・役割分担(地域、・実現の手順など ・キャッチフレー 区り 回 ト小 (3) プランの推進 2 4 洲 (無 (1) 前回 を確認 七 B · 実現課題関連情報の収集 学区間連携や全 的取組の検討 取組内容まと 進捗状況確認 ・地域資源を活かし、既存の活動や事業も上手に取り込んでいきた ・まちづくりの課題と方向の整理結 果を確認 学区を活性化するための具体的な 取組のアイディアを出しましょ う。 妱 の到達点を確認 具体化するために必要なこと、 力が必要な相手などはないか ρ まちづくりのテーマに沿っ. めたい取組を考える 回 (2) 取組のアイディア 第4| (第3回) 取組実現の課題 但 まちづくりの課題と方| の関係を整理 ・事業の整理 学区の方向性確認 学区別会議の進め方 を整理 (1) 許回 進捗状況報告 ノ連 3 既存計画 取組のテ ・まちの主な問題点や課題は何でしょう。今の問題、そして子や孫の時代も見通して考えましょう。・学区活性化のイメージとして、どんなまちになってほしいと思いますか? 大きな見落としや考え方の違いは ないかチェックしましょう 資源の特性を確認 の到達点を確認 γ 宝ものを活かした学区のまち りの方向を考える まちづくりの課題と方向 (中田) (1)前回 (第2回) 地域の特徴、 共有 回 က 細 地域の特徴・資源デー、 の整理、特性ピックア、 プ 学区の方向性確認 \odot 進捗状況報告 1) 5 ・まちの特徴、自慢で きるところは何か ②まちの「宝もの」探し ・歴史や自然、その他できるだけ多く出し、特性をみつける (1) 学区プランの内容と 市から説明し再確認 . 西出 (2)まちの魅力発掘 ①わたしのまちは りるる 学区の魅力づくり性化の素材となるもの」を見つける 回 S 괦 検討方法 全体会議 なまち 事務局

守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 2 回 学区別会議 [小津学区] 平成 25 年8月 21 日(水)午後7時 30 分から小津会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第2回学区別会議を開催しました。

最初に「守山まるごと活性化プラン」の目指すもの、検討の進め方などについて事務局から説明がありました。その後、小津学区にお住まいの住民24 名で、「地域の特徴、良いところ」、「地域のたからもの」について話し合い、最後に参

加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

①挨拶: 三品学区長より

②内容説明:プランの内容と検討方法、会議当日のプログラム内容

③テーブルに分かれて意見交換: 『地域の特徴、良いところ』、

『地域のたからもの』さがし

④結果の発表・共有:テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲テーブル毎に話し合いました



■三品学区長の挨拶(抜粋)

歴史資源や自然資源の活用により魅力的な地域創造を図るとか,人と人との絆を 強化するといった視点で、地域の掘り起こしをしていただき,小津学区が活性化 する方策を考えていただければと思う。

テーブル毎に小津学区の『特徴、良いところ』、『たからもの』について話し合いました



▲話し合いをしている様子です。



▲発表会を通じて情報を共有化しました。

- 4つのテーブルに分かれ、『学区の特徴、良いところ』、そして『たからもの(今まで大事にしてきたものや文化、自慢できるものなど)』を話し合いました。
- 『地域の特徴や良いところ』で出てきた意見の中では、「ホタルや水、田園風景など自然溢れるまち」、「蓮如上人ゆかりの地でもあり、由緒ある神社仏閣などの歴史資源が豊富」、「人の絆が強く、自治会活動やお祭りなどの地域行事が盛ん」などのご意見がありました。
- 『たからもの』では、、学区内に点在する由緒ある神社仏閣や 地域を物語る歴史、ホタルや花、水などの自然資源が多く出 てきました。また、地域住民の集う場所や盛んな地域活動や 行事など住民の強い絆や連帯感も小津学区の特徴となってい ます。

TEL: 079-582-1162 e-mail: miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp

守山まるごと活性化計画 小津学区 第3回会議

1. 第2回学区会議の意見まとめ

地域の良いところ、たからものを探すと、以下のような特徴を持つ小津学区が浮かび上がった。

<小津学区のまちの特徴、活かすべき特徴>

- ■ホタルや水,田園風景など自然溢れるまち
 - ① 境川と旧野洲川の中洲にあたり、学区内を多くの川が流れ、昔から水が中心のまちとなっている。一方で野洲川の改修により水不足が課題でもある。
 - ② きれいな水が身近にあり、川にはホタルが飛び交い鯉やカモが泳ぎ、三上山や対岸の比叡 山の眺望と美しい田園風景が素晴らしい、自然の豊かさも大きな特徴となっている。

■過去から受け継ぐ歴史伝統

- ③ 蓮如上人ゆかりの地でもあり、由緒ある神社仏閣や歴史的な遺跡などが多く残っている。
- ④ 歴史的な街道が交わる交通の要所であり、古くからの歴史に恵まれている。

■絆でつながる人と人

- ⑤ 高齢化の進む昔からの地域と新住民が増えている地域があるが、新旧住民が上手く融合している。
- ⑥ 連帯意識が強く、自治会活動やお祭りなどの地域行事が盛んである。

■安心・安全で住みよいまち

- ⑦ 昔から交通の便の良いところで守山の中心地であり、公共施設が充実する一方、田園風景 や自然の残るのどかで住みやすい環境となっている。
- ⑧ 野洲川改修で水害がなくなり、自然災害が少ない。

1.1 地域の特徴、良いところ

分類	特。徵
伝統文化、歴史資源が多	● 歴史資源が多い。
L1	● 歴史上、重要な建造物が多数ある。
	● 歴史的な街道をみな(住民)が知らない。
	● 国指定の祭りがある。
	● 志那街道、中山道、東海道
	● お寺が多い。(欲賀は3つある)
	● 三宅は住民の活性化がないため。古い伝統が受け継がれている。
	● 「稲葉」の由来、淀藩の殿様の・・・
	● 古くからの歴史に恵まれている。
	● 歴史遺産を地域別、種別に分けルート化する。
	● 観光地を作る。
	● 鎌倉時代からの長刀祭り(小津計8地区で当番を決めて行う)
	● 長刀祭りの「宮本」との言い伝えのある誇りの高い地域。
	● 慶先寺、薬師堂、山賀城等、歴史資源が多い→蓮如上人のゆかりの地域。
	● 寺院が100戸あたり3寺院と多い。昔は別の寺院もあったと聞いている(今
	は田んぼ)
	● 小津神社の全て(祭礼等)
水が豊か	水が豊か
	● 水が中心のまちづくりになっている。(水不足も目立っている)
	● 琵琶湖と野州川が近い。
	● 一級河川(境川)が流れている地域
	● 人と河川があり子供の遊び場でにぎやか。
	● 町内に川が多い。但し水が流れてない川が多い。
	● 琵琶湖の恵みを多く受ける地域
自然がすばらしい	● 空気の良い事。
	● 団地公園があり、桜の季節には美しいこと。
	● 三宅稲葉近くに運動公園があり、ホタル資料館もありウォーキングを楽し
	む人が近くから大変多い。
	● 小津学区は自然が多く、三宅団地(稲葉)のまわりも散歩しやすいよ。近
	くに運動公園もあるし。
	● 日本一を誇る琵琶湖に面しており、水辺の生き物と接することができる。
	● 昔は蚊、ヤブが多かった。
眺望がいい	● 三上山に登る日、比叡山に入る夕日がどこよりきれいに見える。
	● 杉江から見る比叡山の眺望
	● 田園風景のきれいな所であります。
	● 琵琶湖岸に面し、風車や比叡・比良が眺望できる風光明媚な地域
ホタルが飛び交う	● ホタルが自然発生している。
	● 町内河川のほとんどにホタルが生息し、河川によっては数百の群生が見ら
	れる。
	● 欲賀はホタルの飛び交う町。
災害少ない	● 災害が少ない
	● 自然災害が少ない。
	● 野州川整備で水害がなくなったのが、反面水が少なくなった。
	● 旧来の在所は水のつかない高台にある。
	● 台風が早く通過する。

分類	特。徵
	● 昔は野州川と境川の中洲でよく氾濫していた。
	● 境川(昔の大河)が流れている。災害がなくなった。
	● 災害の発生が少なく、安心して生活が出来る所である。
	● 町内に交通信号が1つもない。(危険も多いが・・・)
	● 安全なまち、自然災害が少ない。(浸水ほとんどなし。)
静か・環境が良い	● 幹線道路が無いので、静かなところ。
	● 欲賀はのどかな田園が広がる緑の多い町。
	● 大変住環境が静かで暮らしやすい。
高齢化が進行する地域と	● 大きく四地区に分かれるが、高齢者の多い地区、若い人が多い地区に分か
若年層が多い地域	れている。
	● 三宅稲葉は新興住宅(築 30~35 年)で高齢化率(65 歳以上)は 30%を超
	えていた。
	● 高齢化率が高い。
	● 新しい用地ができ、若い所帯が増えた。
	● 若い町、子供の多い町、発展途上(これから)の国
	● 欲賀は子の世代が同じ町内に住んでいる人が多い。
	● 自治会毎に農地を住宅地にし、世帯分離を地域内にとどめる。
守山の中心地・便利	● 幹線道路が広く整備されている。
	● 守山駅(JR)に近い。
	● 駅に近い。
	● どこへ行くのも便利
	● 公共施設がそろっている。
	● 教育施設が充実している。(高校、大学)
	● 交通の要衡
	● 琵琶湖、志那街道、中山道、東海道に組み込まれた昔から交通の便の良い ところ
	● 欲賀は学校や公民館がある。
	● 学区の中心地である。(小学校、こども園、公民館、JAなど)
	● 学区では中心地、小学校、公民館、JAの支店等が集まっている。
	● 小学校、公民館等が近く、環境が良い。
	● 公共施設が充実→若い人が住みたいと思えるまち
自治会活動や行事が盛ん	● 比較的団地、自治会がまとまっていること。
	● 本郷と用地が一緒になっている自治会です。
	● 欲賀とは町内全体が割に(他と比べて)まとまっている。
	● 自治会活動がうまく行っている。
	● 欲賀は新しく欲賀に住まわれた方々が自治会活動に協力的。
	● 欲賀は避難訓練をしっかりやっている。
	● 小津学区の中でも、大人しい人が多かった。
	● 夏祭りは守山一!!
	● お祭りが大変楽しい行事でよい。
	● 欲賀はウォーキングが盛ん。
	● 欲賀は水田の他に家庭菜園が盛ん。
交流、語らいの場、人の	● 新しい住宅地と旧集落が近い。
交流	● 集落毎のまちかど。
	● 交通上支障のないところに人が集まって話せるスポットを作る。

分類	特一徵
強い絆・連帯意識	 新旧住民がうまくいっている。 町内 100%近くが町内出身者であり、近所の付き合いが非常に良い。 自治会行事に積極的に参加して頂ける。 地域の絆が強い。 杉江町は穏やかな人々が多い。 杉江町は 120 戸でのどかな農村地帯。
	● 杉江町の住民相互の連帯意識は高い。
自給自足	● 米や野菜、川魚が取れる地域。
課題	● 団地内通り抜けに悩んでいること。● 新旧住民のバランスが悪い。

1.2 地域のたからもの

分類	外公	地域	かのも
歴史を語る遺跡	三津川歴史遺産	金森	● 東門院の所の川がふさがれると水の量がか変わる。
	庭塚古墳	金森山柿	● 前方後円墳、うさぎ、てん、きつねがいる。夏祭りのときに竹を切りに行く。→市は 古墳公園として整備したい?
	金森城跡	大林	
	中世の城跡多数	金森山柿	● 歴史・資源・街道の活用
	条里制の遺構	金森山柿	歴史・資源・街道の活用
由緒ある神社仏 閣	净念寺	森川原	あきが多い
	净光 非	森川原	● 一番古い伝統ある
	明楽寺	欲賀	
	党明寺	大林	
	小津神社		お祭り
	岩崎神社(建物)	欲賀	● 古高屋敷があったと言われている。 (新撰組)
地域の歴史	金森と三宅の戦いの歴史	三宅	事 水争い
	金森長近の歴史	金森	● 水にかかわる遺跡、道西、蓮如、大畑五郎八→金森長近
	歴史の由緒がある	三宅	•
	蓮如上人のゆかりの地域		● 慶先寺、薬師堂、山賀城等、歴史資源が多い
	子ども歌舞伎(昔)	大林	● 昔、金神社であった。
	欲賀神社の神輿	欲賀	•
	門前町	金森	● 各所に名前が残っている。
	境川の自然堤防上にできた集落	弥生の里	
	池に伏流水の名残り	金森山柿	● 歴史・資源・街道の活用
	史跡をめぐるルート	金森山柿	● 歴史・資源・街道の活用
	真言宗の寺院を巡るルート	金森山柿	● 歴史・資源・街道の活用
	山賀内湖と湖岸	山賀	● 下水道処理場跡地の一体化利用。慰楽の場作りを。
盛んな地域活動	八月薬師のおつとめ	山賀	● 一月八日(正月)、八月八日(盆)
や行事			
	干灯祭	杉江	

分類	公	五	その色
	長刀祭り		● 鎌倉時代から続く
	合同夏祭り	森川原	● 自治会、組合、グンゼなど
	100 歳体操(週2回)、	大林	
	子育てサロン (月1回)	大林	● 集会所
	大林夜回り	大森	● 毎日
地域の憩いの場 所	自治会のある公園(桜)	金森山柿	● 団地が出来たときに植えた桜が大きくなった。
	目田川公園	金森山柿	● 昔池があった。ハリヨがいた。ホタル多い。放流している。→自生できれば
	大	川	•
	運動公園、市民ホール、体育館	金森・山柿	
	ほしかグラウンドゴルフ	欲賀	● 毎週土曜日
	大林グラウンドゴルフ	大林	● ゴルフ、毎週木曜日
	元三和中学校	欲賀	● 三和中学校は歴史がある学校、廃校後はおばけごっこ。現グンゼ
	広場	大林	● 約 400 戸の町民が集まることができる広場(ふれあい広場)がある
交通の要衝	馬街道	大林	● 東洋インキのあたりまでしか残っていない。馬街道復活の取り組みあり
	交通の要衡	馬街道	● 琵琶湖・志那街道・中山道・東海道に組み込まれた昔から交通の便のよいところ
季節を感じる花		杉江	● あじさい祭で1万本。シルバー人材センターが営業
	新守山川の桜	欲賀	● メダカ、小さい魚がたくさん見られる。新守山、堺川町内のその辺の川にもホタル、
			まちなかの小さな川でもホタルがみれる。
	境川(桜)	森川原	● 境川の管理用道路の桜 etc 活用
	天皇が来られたバラ園	欲賀	● みちこ様水玉のワンピース
多様な生物	守山川のカモ、すっぽん	三宅稲葉	
	無	欲賀	● 町内の水路にいる
	新守山川のホタル (南東)		● さらにホタルを生育、飼育する。
	湧水公園	金森	● 地下水がきれい、ハリヨが泳いでいる。ザリガニは天敵。
山々の風景	比叡山の眺望	即賀	
	三上山の眺望	山賀	
きれいな水資源	ほたるの住める河川	金森	● 自生しているのがめずらしい。
		欲賀	● 一級河川。きれいになった。北西は水草の除去が必要。新守山川の管理用道路を活用
			した自転車道、桜並木を作ってみたい。
	小津袋	杉江	● 水生園として(親水・植生)木路での散策コース、舟での遊覧

分類	乙分	岩域	からも
	二二十		
		弥生の里	★ 大昔の野州川
	三宅の農業用水	明	
	伏消水	欲賀	● 湧水の里
	せせらぎの水	刑	● せせらぎの水を住宅街に流しては・・・
その他	新興住宅群	森川原	
	サギがうるさい	森川原	ツぐ ごせ〉 ●

